

岐阜新聞真学塾

出題 蟻雪ゼミナール 忠節校・安田弘之

問題【英語】不思議な即位

10、11月に、日本では天皇陛下の即位式や関連行事が大変厳かに、古式豊かに営まれ、世界中で大きな話題になりました。今回は、長く乱れた時代から、長く経済的に発展した時代のきっかけをつくった、中国の皇帝の一風変わった即位を見てみましょう。

General Zhao was a great leader. He drank at that night. His friends planned to make him the emperor of China while he was drunk. By doing so, people couldn't say that general Zhao would take the power. Long time ago, people in China couldn't wear yellow clothes, because yellow is the color of the emperor. His friends actually put yellow clothes on him when he was drunk and they made him the emperor. His empire could rule China for 300 years.

(※注：drink=酒を飲む、general Zhao=趙匡胤將軍、emperor=皇帝、make him the emperor=彼を皇帝にする、be drunk=酔っぱらっている、by doing so=そうすることによって、power=力、ここでは権力、long time ago=昔、clothes=服、actually=実際に、empire=帝国、rule=支配する)

問 以下の日本語は上記の英文の要約です。空欄に適切な日本語を入れましょう。

趙匡胤將軍の仲間たちは、彼が(1)間に彼を(2)にする計画を立てました。そうすることで、彼が政権を力で奪ったと(3)が言わないようにしました。昔、中国では(4)色は、皇帝しか着ることができませんでした。そこで、趙匡胤將軍の仲間は、彼が(1)間に、(4)色の服を着せて、彼を(2)にしてしまいました。宋王朝は300年続きました。

豆知識 雑学コラム

知識が助ける英語力

英語学習は、現在は学校の勉強、入試のためですが、先々は、いろいろな場面でコミュニケーションをとることができます。自分たちと違った人とコミュニケーションをとる時、語学力は大切ですが、相手のこと、相手の文化や背景を知っていることも同じくらい重要です。実際に、私があるトルコ人と仲良くなかった時、共通の話題として、現在のトルコの建国の父と言われている、ムスタファ・ケマル（第1次世界大戦中、英國、フランス、オーストラリアなどの連合軍がトルコを攻めたとき、部下に『私の命令は攻撃することでなく、死ぬことだ』と言って突撃させ、トルコを連合軍から防衛した人）について話し、それをきっかけにとても仲良くなれました。英語を使うためには、実は英語以外の知識が重要です。中学では社会や理科、数学など幅広く学べますので、全てを大切にしてください。

問題文は、中国史上、五代十国といわれた乱れた時代の後、300年以上繁栄した宋王朝をつくった趙匡胤の即位の場面です。中国人は世界中に多くいますが、この趙匡胤と唐王朝の建国に貢献した李世民は、あらゆる地域の中国人に愛されています。中学生のみなさんは、この2人の中国皇帝を、高校世界史で最重要人物として学習することになります。

【解答】

(1) 駆けつけたとき (2) 嘘 (3) 皇帝 (4) 黄